

2012年3月19日
スマートテレビ研究会

タブレット端末でテレビ番組とニコニコ実況を同時視聴 ～慶應義塾大学と東芝、ニワンゴが連携サービスを試作～

スマートデバイス時代の新しいコンテンツ視聴のあり方を議論する「スマートテレビ研究会」（事務局・慶應義塾大学メディアデザイン研究科(KMD)）では、KMD と東芝、ニワンゴが協力し、タブレット端末で放送番組の転送を受ける東芝のアプリケーション「RZ ライブ」「RZ プレーヤー」に、放送番組に関するコメントを共有するニワンゴの「ニコニコ実況」を連携させたソーシャル視聴サービスを試作しました。スマートテレビ研究会のワーキンググループ活動の一環として、3月19日に開催される同研究会の公開討論会で発表しました。据え置きテレビ受像機ではなく、タブレット端末を活用することで、時間と場所を選ばず、放送番組とインターネット上のコミュニケーションを同時に楽しむ新たな視聴スタイルの提案を目指します。

<イメージ図>



<概要>

スマートテレビの機能として注目されているマルチデバイス連携、アプリ活用、ソーシャル連携に対応した新たな視聴スタイルの1つとして、複数人で見るテレビ受像機ではなく、個人単位で利用するタブレット端末とソーシャルメディアの連携に注目しました。

東芝の「レグザタブレット」に対して、同社製のレコーダーから無線 LAN 経由でリアルタイムもしく

は録画の番組が転送されます。さらにインターネット経由で、ニコニコ実況のコメントを受信する機能を搭載することにより、同一の画面上で放送番組と実況コメントを楽しむことができます。

また、録画した番組についても、ニコニコ実況の過去ログを利用し、対応する番組のニコニコ実況のコメントを表示します。

<各機能について>

(RZ ライブ: 東芝)

チューナー付きレコーダーから転送された放送中の番組を視聴するための「レグザタブレット」のアプリケーションです。現在や次の番組一覧からチャンネルの切り換えができるほか、放送局のハッシュタグを検索した Twitter のタイムラインをボタン一つで開き、閲覧や投稿が可能です。

(RZ プレーヤー: 東芝)

テレビやレコーダーから転送された録画番組を視聴するための「レグザタブレット」のアプリケーションです。録画した番組のシーンにコメントをつけて、クラウド上で情報共有するタグリストシェアサービスに対応し、共有されたコメントでシーンの頭出しをすることや、タグリストの作成が可能です。また、番組名で検索した Twitter のタイムラインをボタン一つで開き、閲覧や投稿が可能です。

(RZ タグラー: 東芝)

録画番組の特定シーンを頭出しするための「タグリスト」の作成や共有をするアプリケーションです。液晶テレビ「レグザ」、ブルーレイディスクレコーダー「レグザブルーレイ」や「ネット de ナビ」に対応した過去の「RD シリーズ」のレコーダーで利用でき、iOS 版、Android 版、Windows/Mac 版 (Adobe AIR) が無償配布されています。

Windows/Mac 版 <http://www.toshiba.co.jp/regza/apps/item/itemDetail.php?idx=9&pknd=pc>

(ニコニコ実況: ニワンゴ)

放送番組に関して、ユーザーがリアルタイムでコメントを書き込み、インターネット上で、感想などを共有するサービスです。現在、地上波、BS、ラジオ各局の番組に対応しています。<http://jk.nicovideo.jp>

今後も、テレビとソーシャルメディアを連携させた新たなサービス構想について、研究を重ねてまいります。なお、今回試作したサービスの商用展開については未定です。

お問い合わせ先

「スマートテレビ研究会」事務局（慶應義塾大学メディアデザイン研究科） 担当：新志

東京都港区赤坂 3-13-3 みすじ 313 ビル 4F

TEL: 03-5114-6722 FAX:03-5114-6723 E-Mail: smarttv.openforum@gmail.com